

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

MAINICHI

新毎日
新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.546・1月8日号

毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
 ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
 ●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

伝統に新手法加え 素敵な人 描き手の人生も見える鳥瞰図



飛ぶ鳥が空から見下ろしたような地図や絵の技法「鳥瞰図」。守山市の延木家は、京都の南禅寺や仁和寺など多くの社寺の鳥瞰図を描いてきた。3代目の延木由起子さんは、伝統を引き継ぐ一方で新しい手法も取り入れ、高い評価を受けている。

鳥瞰図作家 **延木 由起子さん**
(守山市在住・54歳)

現地歩いて感覚つかみ

鳥瞰図は地図や平面図と違って立体的に描かれる。航空写真を使ったり、CAD(コンピューターのデザインソフト)で平面図から立体的な透視図にしていく人もいるが、延木さんの場合はまず現地を歩いて感覚をつかみ、自分が鳥になったつもりで手で描いていく。葛飾北斎や歌川広重の時代と変わらない昔ながらの方法だ。

例えば、寺院の境内図を描く場合は現地をくまなく歩き、全体の広さや道幅などを頭に叩き込むためにスケッチする。場所が広い場合は70～80枚にもなる。「お寺や神社などは大きな木が多く、航空写真などで上から見ても、建物が詳しく見えないことが多いのです」

できる限りの資料を集めてから下絵に入り、丁寧に彩色して完成する。本来の縮尺なら1枚の紙に収まらない

離れた場所を描き込んだり、細かい部分を大きく強調したりすることもある。それらが不自然に見えないように全体を画面

に上手く収めるのがコツだそうだ。航空写真では表現できないものが、鳥瞰図なら表現できるのだという。

自分の方法模索

鳥瞰図の仕事は祖父の友太郎さんと父の甲野さんが始め、延木さんは子どものころから2人の仕事を見て育った。甲野さんは日光東照宮や比叡山延暦寺などを手掛けた寺社鳥瞰図の第一人者。延木さんは学生時代から甲野さんを手伝いながら勉強した。



京都駅ビル

「父は『頭の中に測量計がある』と言っていました。私は感覚だけでは難しい部分もあったので、自分なりの方法を模索しました」

甲野さんに「自分の住んでいるところを描いてみなさい」と勧められて、対象に選んだのは鯖街道。ここは比良山系や丹波山系などに囲まれ、山の起伏を正確に描くのが難しい。描く方法に悩んでいたとき、図書館でブロックダイアグラムについての本に出合った。これをヒントに延木さんは地形図をもとに斜め上から透視して山を立体化する方法を見つけ、山並みを正確に描くことに成功した。

見る人が癒やされる絵を

これまでに描いた作品は、京都駅ビル、鯖

街道、県立琵琶湖博物館、永源寺ダム、陶芸の森、あいとうマーガレットステーションなど70点以上。現在は「見る人が癒やされる絵」を目標に、昨年4月まで15年間住んでいた伊香立の集落を描いている。「目標は人の息づかいが伝わってくる絵、心が癒やされる絵です。描き手の人生が絵に出るので、多趣味でさまざまな経験を積んだ父のように、自分も経験値を増やさないといけませんね。広い視野で物事を考えるトレーニングになりますから、中学や高校の美術にも取り入れてもらえたらうれしいです」(取材・福本)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

延木由起子

●090-4286-0771



滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは

フリーダイヤル 0120-468-012

県内外のマーチングバンドの競演!究極のエンターテインメントショー

フィールドアート

Field art 2015

好評発売中

出演
JOKERS Drum&Bugle Corps
Legend of ANGELS Drum&Bugle Corps
創価学会滋賀ビューグルバンド

エキシビジョン
近江高等学校吹奏楽部
甲西高等学校吹奏楽部

1月25日(日) 14:00開演 (13:30開場) 全席指定
【一般】2,000円 【18歳以下】1,500円(当日は各500円増) 小学生以上有料

プレイガイド
●滋賀県立文化産業交流会館 ●ローソンチケット(Lコード:55416) TEL.0570-084-005
●オンライン予約・購入 <http://www.shiga-bunshin.or.jp/bunsan/>

平成26年度県民企画提案事業

能装束着付実演と能『船弁慶』

はじめての人のための能鑑賞

第一部
◆「滋賀能楽文化を育てる会」、「滋賀県立大学能楽部」による謡仕舞発表
◆文学解説「平家物語と船弁慶」いかい ゆり子

第二部
◆「滋賀能楽文化を育てる会」による能面解説
◆観世流能楽師による「着付実演」
◆能舞台、シテ、ワキ、地謡、お囃子等の解説と「船弁慶」ナレーション

第三部
◆能「船弁慶」
観世流能楽師 古橋 正邦、他
司会・ナレーション:井上由理子 「能装束の展示、能面の展示」ロビー

2月15日(日) 13:00開演 (12:30開場) 自由席
【一般】前売1,800円 当日2,300円

プレイガイド
●滋賀県立文化産業交流会館 ●長浜文化芸術会館
●オンライン予約・購入 <http://www.shiga-bunshin.or.jp/bunsan/>

好評発売中

お問い合わせ

公益財団法人滋賀県文化振興事業団

滋賀県立文化産業交流会館

TEL.0749-52-5111

FAX.0749-52-5119

〒521-0016 米原市下多良2-137

<http://www.shiga-bunshin.or.jp/bunsan>

◎JR米原駅下車西口より徒歩約7分

